

教育・研究業績書

講座名 耳鼻咽喉・頭頸部外科学		
＜教員の紹介＞		
教 授 春 名 眞 一		
教 授 平 林 秀 樹		
講 師 深 美 悟		
講 師 月 舘 利 治		
講 師 中 島 逸 男		
I 教育活動		
教育実践上の主な業績	年 月	概 要
① 教育内容・方法の工夫（授業評価を含む）		
1) 学生教育	2004年5月～現在	<p>1) 講義 第3学年の必修講義として、耳鼻・咽喉・口腔、内分泌・代謝、感染と免疫、アレルギー・膠原病、第4学年の必修講義として、検査医学、症候学、診療の基本と診断学、症例演習を担当。第6学年 皮膚・頭頸部疾患を担当した。</p> <p>2) BSL 臨床実習は耳鼻咽喉・頭頸部外科領域の教育において最も重要と考えている。3から4名の小人数グループ各個人に指導医を担当させている。外来診療に関しては、耳鼻咽喉の診察の手順、メマイ・平衡神経検査、聴力検査、語音明瞭度検査、副鼻腔内視鏡検査、嗅覚検査、鼻腔通気度検査、咽喉頭内視鏡検査、上部消化管検査などに立会いその実際を実習する。手術症例は、慢性中耳炎、中耳真珠腫症を中心とする耳科手術、慢性副鼻腔炎、副鼻腔腫瘍に対する鼻内内視鏡手術など副鼻腔疾患、咽喉頭腫瘍に対する顕微鏡下微細手術、喉頭癌・下咽頭癌に対する切除と再建施術などの頭頸部悪性腫瘍疾患の実習を行なっている。</p> <p>3) カンファランス 毎週術前、術後の症例検討会の開催を行い詳細に検討している。さらに欧文の抄読会、研究発表会を開催し学生のモチベーションを高めるよう努力している。</p>
2) 卒後教育	2004年5月～現在	<p>当科におけるレジデントカリキュラムの基本は耳鼻咽喉頭頸部外科領域の知識および専門技術の習得を目的に策定されている。具体的には、</p>

		<p>実際の臨床の場での診断・治療の基本技術の習得、術前・術後管理を自ら学び、指導医からのスーパーバイズを受ける。2年目のレジデントは1年目のレジデントの監督し指導医の補佐的役割を担う。</p> <p>下記の耳鼻咽喉科気管食道科疾患に関する専門的診断と外科的治療および術後管理の修得し技能に応じて、日本耳鼻咽喉科専門医、日本気管食道科認定医、日本アレルギー学会専門医の取得を目標とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 耳疾患（中耳奇形、耳硬化症、真珠腫性中耳炎、滲出性中耳炎、慢性中耳炎、平衡障害） 2. 鼻疾患（慢性副鼻腔炎、上顎腫瘍、上咽頭腫瘍、アレルギー性鼻炎、鼻中隔彎曲症） 3. 口腔咽喉頭疾患（喉頭腫瘍、口腔咽頭腫瘍、慢性扁桃炎、声帯ポリープ、声帯麻痺） 4. 頸部疾患（甲状腺腫瘍、耳下腺腫瘍、顎下腺腫瘍、頸部膿瘍、悪性リンパ腫） 5. 気管食道疾患（気管気管支異物、食道異物、頸部気管腫瘍、頸部食道腫瘍、嚥下障害） <p>個別目標：経験手技</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 耳疾患 <ol style="list-style-type: none"> 1. 鼓膜切開（術者）、換気チューブ留置（術者）、筋膜採取（術者）、鼓室形成術（助手） 2. その他 2) 鼻疾患 <ol style="list-style-type: none"> 1. 副鼻腔根本術（助手）、鼻中隔矯正術（術者、助手）、鼻茸切除術（術者）上顎洞根本術（助手）、試験上顎洞開窓術（術者）、鼻内上顎洞開窓術（助手） 2. その他 3) 口腔咽喉頭疾患 <ol style="list-style-type: none"> 1. アデノイド切除術（術者）、口蓋扁桃摘出手術（術者）、扁桃周囲膿瘍切開術（術者）声帯ポリープ切除術（術者）、喉頭形成術（助手）、喉頭腫瘍切除術（助手） 2. その他
--	--	---

		<p>4) 頸部疾患</p> <p>1. 甲状腺半切除術（術者、助手）、甲状腺悪性腫瘍手術（助手）、耳下腺腫瘍摘出術（助手）、頸膿胞切除術（術者、助手）、頸部リンパ節生検術（術者）、頸部リンパ節郭清術（助手） 頸部膿瘍切開（術者、助手）</p> <p>2. その他</p> <p>5) 気管食道疾患</p> <p>1. 気管気管支異物摘出術（助手）、食道異物摘出術（術者、助手）、気管切開（術者、助手）、嚥下改善手術（助手）、気管形成手術（助手） 気管切開孔閉鎖術（術者、助手）</p> <p>2. その他</p> <p>研修方法</p> <p>1) 指導体制</p> <p>1. 病棟：病棟班の班員として、すべての入院患者の受け持ち医として指導医のもとに研鑽する</p> <p>2. 外来：一般外来の医員として、新患、再診患者の診断、治療を指導医のもとに行う。また、アレルギー、内視鏡、嚥下、めまい、レーザー、補聴器、無呼吸、音声の各専門外来をローテーションし、指導医のもとに研鑽を進める。</p> <p>2) 年次別カリキュラム：技能に応じて可能とする</p> <p>1. 一年次</p> <p>①毎週1回の勉強会、毎週1回の抄読会を通じて、専門分野の知識を深める</p> <p>②病棟スタッフおよび第3年次レジデントによる術後管理の实地研修</p> <p>③アレルギー専門外来における減感作療法の実地研修</p> <p>④内視鏡外来における気管鏡検査、食胃内視鏡検査の实地研修</p> <p>⑤めまい外来における平衡障害患者の实地研修</p> <p>⑥術者として扁桃摘出、アデノイド摘出、鼻</p>
--	--	---

		<p>茸摘出、頸部リンパ節生検を指導医のもとに行う その他可能なかじりの手術の助手として、剥離、縫合などの基本手技の技能を高める</p> <p>⑦学会活動（地方会、一部総会）での症例報告などを行う</p> <p>2. 二年次</p> <p>①毎週1回の勉強会、毎週1回の抄読会を通じて、専門分野の知識を深める</p> <p>②術者として頸部良性腫瘍の摘出術を指導医とともに挙る</p> <p>③レーザー外来における鼻アレルギーに対するレーザー照射術の实地研修</p> <p>④補聴器外来における補聴器装用の实地研修</p> <p>⑤無呼吸外来における上気道狭窄の判定、手術適応の实地研修</p> <p>⑥嚥下外来における障害部位の判定、手術適応の实地研修</p> <p>⑦音声外来における障害部位、手術適応の判定、音声指導の实地研修</p> <p>⑧学会活動（総会、国際学会）での症例報告、統計報告の発表および症例報告、原著論文の作成などを行う</p> <p>3) 患者受持</p> <p>1. 病棟：常時10名前後の患者を受け持ち、術前・術後の患者管理を行う</p> <p>2. 外来：週2回外来担当日に常時20名前後新患・再診患者の診断治療に当たる</p> <p>4) ローテーション</p> <p>すでにレジデントとして医師としての基本主義のマスターは完了しており、今後は専門領域の研鑽となるが、サブスペシャリティーの修得として、専門外来のローテーションを行う。3から数ヶ月おきにアレルギー、内視鏡、嚥下、めまい、レーザー、補聴器、無呼吸、音声の各専門外来をローテーションする。</p>
--	--	--

② 作成した教科書、教材、参考書		
平林秀樹：喘鳴を主訴とする疾患	2004年3月	福田健編，総合アレルギー学，南山堂，pp412-415
平林秀樹：緊急気道確保の判断とその方法	2004年9月	野村恭也，本庄巖，小松崎篤編，耳鼻咽喉科・頭頸部外科クリニカルトレンド part4，中山書店，pp270-271
平林秀樹：気道異物	2004年10月	岸本誠司編，耳鼻咽喉科診療プラクティス 第13巻 耳鼻咽喉科・頭頸部外科領域の外傷と異物，文光堂，pp232-236
平林秀樹：気管・食道手術 1. 気管・食道の臨床解剖	2005年6月	村上泰監，イラスト手術手技のコツ 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 咽喉頭頸部編，東京医学社，pp359-362
平林秀樹：気管・食道手術 5. 気管狭窄に対するステント留置術		同上，pp372-374
平林秀樹：気管・食道手術 9. 食道狭窄に対するステント留置術		同上，pp382-384
平林秀樹：咽頭異物の診断と治療	2006年8月	神崎仁編，耳鼻咽喉科・頭頸部外科 診療のコツと落とし穴 ③喉頭・咽頭疾患，中山書院，pp110-111
平林秀樹：咽喉頭異物摘出物術	2006年10月	森山寛編，耳鼻咽喉科・頭頸部外科 外来手術の基本テクニック，中山書院，pp119-126
春名眞一：見えない副鼻腔炎を見つけるコツ	2007年3月	斎藤博久編，花粉症と周辺アレルギー疾患，診断と治療社，pp74-77
平林秀樹：気管・食道の発生・構造と機能		喜多村健，森山寛編，NEW耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 改訂第2版，南江堂，pp229-232
平林秀樹：気管・食道の検査法		同上，pp232-233
平林秀樹：気道・食道異物		同上，pp238-241
春名眞一：副鼻腔炎の定義	2007年8月	日本鼻科学会編，分類．副鼻腔炎の手引き，金原出版，pp11-12
		同上，pp58-60
春名眞一：手術療法	2008年3月	病気と薬パーフェクト Book，南山堂，pp1246-1252
春名眞一：副鼻腔炎	2008年9月	橋本隆男、佐藤隆司、豊島聰編，疾病と病態生理，南江堂，pp326-327
春名眞一：扁桃炎		同上，pp328-329
春名眞一：急性副鼻腔炎		同上，pp329-333
春名眞一：鼻茸		同上，pp334-335
春名眞一：中耳炎		同上，pp335
春名眞一：メニエール病		同上，pp335
春名眞一：突発性難聴		同上，pp335
春名眞一：E. てこずる耳鼻咽喉科疾患の外	2008年11月	肥塚泉編，すぐに役立つ外来耳鼻咽喉科疾患診療

来治療 好酸急性副鼻腔炎 平林秀樹：第7章喉頭・気管 反回神経麻痺 平林秀樹：第7章喉頭・気管 気道異物 平林秀樹：第7章喉頭・気管 気管切開 平林秀樹：11 気道異物の治療・看護	2009年1月 2009年3月	のコツ, 全日本病院出版社, pp223-227 松尾理監, 古川仩編, コアカリ対応 よくわかる病態生理 14 耳鼻咽喉疾患, 日本医事新報社, pp189-191 同上, pp192-195 同上, pp196-199 森山寛編, 臨床ナースのための Basic&Standard 耳鼻咽喉科看護の知識と実際, メディカ出版, pp283-294
--	----------------------------	---

③ 教育方法・教育実践に関する発表、講演・その他教育活動上特記すべき事項

日本耳鼻咽喉科学会 栃木県地方部会 ・耳の日 無料相談会 ・鼻の日 無料相談会	毎年3月 毎年8月	一般向けに無料相談会を開催している。
平林秀樹：咽喉頭異常感症の取り扱い（特別講演） 平林秀樹：気道系の救急処置（特別講演） 平林秀樹：耳鼻咽喉科領域の出血「血痰症」 春名眞一：特別講演：Macrolide therapy for pre & Post ESS	2004年11月 2005年9月	足利市内科耳鼻科勉強会学術講演会, 足利 東京都耳鼻咽喉科医会連合会講演会, 東京 第56回日本気管食道科学学術講演会, 東京 Korean Rhinologic Society Seoul
春名眞一：好酸球性副鼻腔炎と好酸球性中耳炎。 平林秀樹：講演『気道・食道異物』 春名眞一：下気道疾患を伴う副鼻腔炎 春名眞一：非ステロイド性抗炎症剤(NSAID)過敏症-鼻の病態と治療-	2005年2月 2005年6年	第5回東海アレルギーフォーラム, 名古屋 Ⅲ期生病診連携勉強会, 壬生 第24回花粉アレルギー研究会, 広島 第32回耳鼻咽喉科アレルギー懇話会, 岡山
平林秀樹：気道・食道異物（特別講演） 春名眞一：鼻副鼻腔炎における内視鏡手術 春名眞一：慢性副鼻腔炎の最新の病態と治療	2005年7月 2005年8月	第5回四国頭頸部外科学研究会, 徳島 POI Colloquium in 2005, 東京 筑後耳鼻咽喉科専門医会, 久留米
平林秀樹：気道食道異物 平林秀樹：気道食道異物 春名眞一：慢性副鼻腔炎 春名眞一：慢性副鼻腔炎と下気道疾患 平林秀樹：気道食道異物	2006年1月 2006年2月 2006年4月 2006年5月	第109回日耳鼻大分地方部会学術講演会, 大分 埼玉県耳鼻科医会研究会, さいたま 小山地区懇話会, 小山 東京都耳鼻咽喉科医会, 東京
春名眞一：Endoscopic Pituitary Surgery with Navigation System.	2006年6月	第2回獨協医科大学同窓会鹿児島地方部講演会, 鹿児島 The8th Jikei Korea Surgery Course, 東京

春名眞一：下気道疾患を合併した副鼻腔炎	2006年7月	第10回宇都宮耳鼻科カンファレンス, 宇都宮
春名眞一：鼻副鼻腔炎に対する内視鏡手術の効果	2006年8月	第13回新潟耳鼻咽喉科免疫アレルギー研究会, 新潟
春名眞一：耳鼻咽喉科 up to date-内視鏡手術を中心に-		本島病院カンファレンス, 太田
春名眞一：慢性副鼻腔炎の再手術例について		第7回自治医大頭頸部アレルギー・がんセミナー, 下野
平林秀樹：気道食道異物		第3回獨協医科大学同窓会神奈川地方部講演会, 横浜
春名眞一：鼻内視鏡手術の適応と限界	2006年9月	第91回日耳鼻栃木県地方部会, 宇都宮
平林秀樹：気道食道異物	2006年10月	第36回山形県耳鼻咽喉科疾患研究会, 山形
春名眞一：鼻内視鏡手術の適応と限界	2006年11月	第12回南九州上気道感染症臨床懇話会, 鹿児島
春名眞一：慢性副鼻腔炎の再手術例について		第26回佐野足利耳鼻咽喉科集談会, 足利
春名眞一：慢性副鼻腔炎の病態と手術的治療	2007年1月	第35回大分耳鼻咽喉科臨床研究会, 大分
春名眞一：「市民公開講座」		アレルギー診療とガイドライン：鼻アレルギー・小児臨床薬理アレルギー免疫研究会, 東京
春名眞一：内視鏡下鼻内副鼻腔手術	2007年2月	第46回愛知耳鼻咽喉科手術手技懇話会, 名古屋
春名眞一：慢性副鼻腔炎と下気道疾患-内視鏡下鼻内副鼻腔手術の効果について		第9回京都免疫アレルギー研究会, 京都
春名眞一：慢性副鼻腔炎の病態と内視鏡手術		第23回東上耳鼻咽喉科臨床研究会, 埼玉
春名眞一：慢性副鼻腔炎・再手術例について～内視鏡下鼻内手術を安全に行うために		日耳鼻宮城県地方部会第85回臨床懇話会, 仙台
平林秀樹：気道食道異物		東村山医師会勉強会, 東村山
春名眞一：慢性副鼻腔炎と下気道疾患		慶応学術講演会, 東京
春名眞一：慢性副鼻腔炎と下気道疾患	2007年3月	さいたま「アレルギー最前線」, 浦和
春名眞一：頭蓋底疾患に対する経鼻的アプローチについて		第4回三重県頭頸部手術研究会, 津
平林秀樹：気道食道異物ハンズオンワークショップ	2007年4月	第17回日本気管食道科学会専門医大会, 福島
平林秀樹：気道領域の救急医療	2007年5月	第34回栃木県獨協医会, 宇都宮
春名眞一：小児副鼻腔炎に対する内視鏡下鼻内副鼻腔手術-成人との違い-	2007年6月	第3回小児耳鼻咽喉科学会ランチョンセミナー, 仙台
春名眞一：好酸球性副鼻腔炎の病態と治療-手術療法の意義について-		第39回弘前耳鼻咽喉科医会勉強会, 弘前

春名眞一：飯村慈朗、平林秀樹：嗅裂病変に対する内視鏡手術	2007年8月	第46回日本鼻科科学会，宇都宮
春名眞一：好酸球性副鼻腔炎の病態と治療－手術療法の意義について－	2007年9月	第46回北九州アレルギー研究会，北九州
春名眞一：鼻アレルギーと喘息について－ロイコトリエンとの関わり－	2007年10月	Asthma forum in Saitama 2007，川越
春名眞一：好酸球性副鼻腔炎について－手術技法について－		第8回TAWC，宇都宮
春名眞一：好酸球性副鼻腔炎の病態と治療－手術療法の意義について－		第1回Airway Club 埼玉，大宮
春名眞一：好酸球性副鼻腔炎の病態と治療－手術療法の意義について	2007年12月	第34回北陸アレルギー研究会，金沢
春名眞一：副鼻腔嚢胞性疾患手術－内視鏡手術－ビデオセミナー1	2008年1月	第18回日本頭頸部外科学会，京都
春名眞一：いわゆる好酸球性副鼻腔炎について－病態と手術療法の意義について－（特別講演）	2008年2月	日耳鼻千葉地方部会，千葉
春名眞一：慢性副鼻腔炎と下気道疾患（特別講演）		第49回岐阜耳鼻咽喉科医会研修会，岐阜
春名眞一：喘息と副鼻腔炎について－好酸球性鼻副鼻腔炎－（特別講演）		第10回水戸喘息懇親会，水戸
春名眞一：慢性副鼻腔炎の再手術例について－内視鏡下鼻内手術を安全に行うために－		第13回奈良県鼻副鼻腔研究会，奈良
春名眞一：好酸球性副鼻腔炎と術後の対応について。	2008年3月	第16回内視鏡下鼻内手術研修会（慈恵医大），東京
春名眞一：小児副鼻腔炎		同上
春名眞一：下垂体手術		同上
春名眞一：再手術例について		同上
春名眞一：いわゆる好酸球性鼻副鼻腔炎について－アレルギー性鼻炎と好酸球性副鼻腔炎の抗LT薬の効果を含めて－（特別講演）		シングレア適応追加記念講演会，神戸
春名眞一：いわゆる好酸球性鼻副鼻腔炎について－アレルギー性鼻炎と好酸球性副鼻腔炎の抗LT薬の効果を含めて－。（特別講演）		長崎県耳鼻咽喉科専門医講座，長崎
Haruna S：Endoscopic Revision Surgery for	2008年4月	第12回日韓耳鼻咽喉科頭頸部外科学会，奈良

Eosinophilic sinusitis. (シンポジウム)		
春名眞一：喘息と副鼻腔炎について（特別講演）	2008年5月	日耳鼻山梨地方部会，甲府
春名眞一：頭蓋底疾患に対する経鼻内視鏡手術（特別講演）	2008年6月	第16回九州耳鼻咽喉科臨床懇話会，福岡
春名眞一：慢性副鼻腔炎と下気道疾患（特別講演）		第43回川崎市耳鼻咽喉科医会，川崎
Haruna S：Endonasal Endoscopic Repair for Meningoencephalocele		27 th ISIAN. Greece
春名眞一：副鼻腔疾患の再手術例について—内視鏡下鼻内手術を安全におこなうために—（特別講演）	2008年7月	第6回北海道耳鼻咽喉科セミナー，札幌
春名眞一：好酸球性副鼻腔炎の病態と手術的治療について（特別講演）		日耳鼻静岡地方部会，三島
Haruna S：Endonasal Endoscopic Approach for Anterior Skull Base Surgery.		第10回 Jikei-Korea ESS course，東京
春名眞一：篩骨洞髄膜脳瘤に対する経鼻内視鏡的アプローチ		第21回日本頭蓋底外科学会，東京
春名眞一：好酸球性副鼻腔炎の病態と手術的治療について（特別講演）	2008年8月	北海道耳鼻咽喉科，札幌
春名眞一、飯村慈朗：篩骨洞髄膜脳瘤に対する経鼻内視鏡的アプローチ	2008年9月	第47回日本鼻科学会，名古屋
春名眞一：慢性副鼻腔炎の病態と内視鏡手術（特別講演）	2008年10月	郡山耳鼻科勉強会特別講演会，郡山
春名眞一：慢性副鼻腔炎の病態と下気道疾患との関連について（特別講演）	2008年11月	山口アレルギー耳鼻咽喉科会，山口
春名眞一：鼻内視鏡手術の基本とあらたな展開について。（特別講演）		滋賀内視鏡研究会，滋賀
春名眞一：好酸球浸潤した嗅粘膜組織障害の検討—好酸球性副鼻腔炎の嗅覚障害の解明	2008年12月	関湊賞受賞講演，栃木
春名眞一：慢性副鼻腔炎の病態と治療（特別講演）		栃木県女性薬剤師会栃木支部学術講演会，栃木

教育・研究業績書

講座名	職名	氏名	
耳鼻咽喉・頭頸部外科学	教授	春名 眞一	大学院の研究指導担当資格 有
Ⅱ 学会等および社会における主な活動			
日本耳鼻咽喉科学会 評議員 日本鼻科学会 理事 日本頭頸部外科学会 評議員 日本口腔咽頭科学会 評議員 日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会評議員・理事 日本小児耳鼻咽喉科学会 評議員・理事 日本耳鼻咽喉科感染症研究会 運営委員 耳鼻咽喉科臨床学会 運営委員 日本アレルギー学会 代議員 日本めまい平衡医学界			
Ⅲ 研究活動			
【学位論文】			
【著 書】			
和文			
1. <u>春名眞一</u> ：鼻出血・顔面外傷・高久史磨、北村惣一郎、猿田享男、福井次矢編，家庭医学，pp3071，法研，東京，2004 2. <u>春名眞一</u> ：画像診断一症状・所見に応じた適切な選択・鼻・副鼻腔・第18回日本耳鼻咽喉科学会専門医講習会テキスト，pp121-125,2004. 3. <u>春名眞一</u> ：見えない副鼻腔炎を見つけるコツ。斎藤博久編，花粉症と周辺アレルギー疾患，診断と治療社，pp74-77，東京，2007。 4. <u>春名眞一</u> ：副鼻腔炎の定義。日本鼻科学会編，分類。副鼻腔炎の手引き，金原出版，pp11-12，東京，2007。 5. <u>春名眞一</u> ：手術療法，日本鼻科学会編，分類。副鼻腔炎の手引き，金原出版，pp58-60，東京，2007。 6. <u>春名眞一</u> ：E. てこずる耳鼻咽喉科疾患の外来治療 好酸球性副鼻腔炎。肥塚泉編，すぐに役立つ外来耳鼻咽喉科疾患診療のコツ，全日本病院出版社，pp223-227，東京，2008。 7. <u>春名眞一</u> ：扁桃炎。橋本隆男、佐藤隆司、豊島聰編，疾病と病態生理，南江堂，pp326-327，東京，2008。 8. <u>春名眞一</u> ：急性副鼻腔炎。橋本隆男、佐藤隆司、豊島聰編，疾病と病態生理，南江堂，pp328-329，東京，2008。 9. <u>春名眞一</u> ：鼻茸。慢性副鼻腔炎。橋本隆男、佐藤隆司、豊島聰編，疾病と病態生理，南江堂，pp329-333，東京，2008。 10. <u>春名眞一</u> ：中耳炎。橋本隆男、佐藤隆司、豊島聰編，疾病と病態生理，南江堂，pp334-335，東京，2008。 11. <u>春名眞一</u> ：メニエール病。橋本隆男、佐藤隆司、豊島聰編，疾病と病態生理，南江堂，pp335，東京，2008。 12. <u>春名眞一</u> ：突発性難聴。橋本隆男、佐藤隆司、豊島聰編，疾病と病態生理，南江堂，pp335，東京，2008。 13. <u>春名眞一</u> ：副鼻腔炎。疾病と薬パーフェクトBOOK，南山堂，pp1246-1252，東京，2008。			

【原 著】

欧文

1. Haruna S, Nakanishi M, Otori N, Moriyama H : Histopathological Features of Nasal Polyps with Asthma Association: An Immunohistochemical Study. Am J Rhinol 18:165-172, 2004.
2. Nakanishi M, Haruna S, Otori N, Moriyama H : Outcomes of frontal marsupialization. Endonasal and External Approaches. Am J Rhinol 18:247-252, 2004.
3. Haruna S, Sawada K, Nakajima T, Moriyama H : Relationship between pediatric sinusitis and middle turbinate pneumatization-ethmoidal sinus pyocele thought to be caused by middle turbinate pneumatization. Int. J Pediatric Otolaryngology 69:375-379, 2005.
4. Haruna S, Nakanishi M, Otori N, Moriyama H : Olfactory dysfunction in sinusitis with infiltration of numerous activated eosinophils. Auris Nasus Larynx, 2005, in press.
5. Haruna S, Otori N, Moriyama H, Nakanishi M : Olfactory dysfunction in sinusitis with infiltration of numerous activated eosinophils. Auris Nasus Larynx 33 : 23-30, 2006.
6. Haruna S, Otori N, Moriyama H, Kamio M : Endoscopic transnasal transethmosphenoidal approach for pituitary tumors: Assessment of technique and postoperative findings of nasal and paranasal cavities. Auris Nasus Larynx 34 : 57-63, 2006.
7. Yoshimura T, Yoshikawa M, Otori N, Haruna S, Moriyama H : Correlation between the prostaglandin D(2)/E(2) ratio in nasal polyps and the recalcitrant pathophysiology of chronic rhinosinusitis associated with bronchial asthma. Allergology International 57 : 429-36, 2008.
8. Haruna S, Shimada C, Ozawa M, Fukami S, Moriyama H : A study of poor responders for long-term, low-dose macrolide administration for chronic sinusitis. Rhinology 47:66-71, 2009.

和文

1. 春名眞一, 森山寛 : 好酸球性副鼻腔炎に対するヘパリン療法の効果について. 耳鼻咽喉科展望 47:210-213, 2004.
2. 春名眞一 : 慈恵医大耳鼻咽喉科における内視鏡下鼻内手術の教育研修. 日本鼻科学会誌 48 : 107-109, 2006.
3. 春名眞一 : 慢性副鼻腔炎と下気道疾患. 日本耳鼻咽喉科学会東京都地方部会会報 121 : 58-61, 2006.
4. 深美悟, 平林秀樹, 馬場廣太郎, 春名眞一 : コラーゲンスポンジ(テルダーミス)を用いた鼓膜穿孔閉鎖術の検討. Otology Japan 17 : 638-643, 2007.
5. 吉村剛, 吉川衛, 鴻信義, 春名眞一, 森山寛 : 喘息を合併する慢性副鼻腔炎におけるロイコトリエンの関与について. 耳鼻咽喉科展望 51 : 26-32, 2008.
6. 飯村慈朗, 平林秀樹, 春名眞一 : 当科におけるナビゲーションシステムを用いた内視鏡下鼻内副鼻腔手術. 耳鼻咽喉科展望 51 : 326-329, 2008.
7. 深美悟, 中村真美子, 馬場廣太郎, 平林秀樹, 春名眞一, 市村恵一, 石川浩太郎 : 栃木県における新生児聴覚検査事業と精密聴力検査の結果. 日本耳鼻咽喉科学会会報 112 巻 2 号 : 66-72, 2009.

【症例報告】

欧文

1. Kanaya H, Saito Y, Gama N, Konno W, Hirabayashi H, Haruna S : Intramuscular hemangioma of masseter muscle

with prominent formation of phleboliths: a case report. Auris Nasus Larynx 35 : 587-91, 2008.

和文

1. 春名眞一 : 病診・診療連携 眼窩吹き抜け骨折における病診連携. 鼻アレルギーフロンティア 7-1 : 50-54, 2007
2. 志村英二, 飯村慈朗, 月舘利治, 平林秀樹, 春名眞一 : 後鼻腔閉塞をきたした上咽頭嚢胞の1症例. 耳鼻咽喉科展望 51 : 302-307, 2008.
3. 高宮優子, 飯村慈朗, 今野渉, 月舘利治, 深美悟, 平林秀樹, 春名眞一 : 眼窩先端部へ進展した副鼻腔真菌症の1症例. 耳鼻咽喉科展望, 51 : 308-313, 2008.

【総説】

和文

1. 春名眞一 : 鼻性髄液漏. 手術範囲と術式. JOHNS 20 : 1737-1743, 2004.
2. 春名眞一 : 好酸球性副鼻腔炎の病態と治療. ENT Today 14 : 1-3, 2004.
3. 春名眞一 : 副鼻腔病変. 頭蓋骨腫瘍と腫瘍様病変. Clinical Neuroscience 23 : 576-578, 2005.
4. 春名眞一 : アスピリン喘息に対する保存的治療とその限界. アスピリン喘息と耳鼻咽喉科疾患. ENTONI 46 : 25-31, 2005.
5. 春名眞一 : アレルギー相談室Q&A. アレルギーの臨床 25 : 489, 2005.
6. 春名眞一 : 鼻性眼合併症. 耳鼻咽喉科救急医療マニュアル. ENTONI 44 : 25-31, 2005.
7. 春名眞一 : 好酸球性副鼻腔炎. ステロイド薬の正しい使い方. ENTONI 48 : 40-46, 2005.
8. 春名眞一 : アレルギーの関与した副鼻腔炎. アレルギー・免疫 12 : 88-92, 2005.
9. 春名眞一 : 上顎洞以外の副鼻腔嚢胞. 嚢胞性疾患. 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 77 : 364-369, 2005.
10. 春名眞一 : アスピリン不耐症に合併する好酸球性副鼻腔炎に対する内視鏡下鼻内副鼻腔手術の効果. アレルギー科 21 : 388-394, 2006.
11. 春名眞一 : 小児科医が知りたい・聞きたい「子どもの耳・鼻・のどQ&A」副鼻腔炎 診断に画像診断は必須か. 小児科臨床 59 : 2639-2645, 2006.
12. 春名眞一 : 鼻科診療における論点 いわゆる好酸球性副鼻腔炎の診断をどのようにするか? 臨床的所見の立場から. JOHNS 22 : 1463-1466, 2006.
13. 春名眞一 : 嗅覚障害の治療 慢性副鼻腔炎による嗅覚障害に対するESSの効果(1). ENTONI 64 : 22-28, 2006.
14. 春名眞一 : 拡大視処置・手術 頭蓋底内視鏡の取扱い. JOHNS 22 : 681-684, 2006.
15. 春名眞一 : 急性副鼻腔炎 救急疾患の診断と治療. JOHNS 22 : 371-376, 2006.
16. 春名眞一 : アスピリン(NSAIDs)不耐症-NSAIDs過敏喘息の好酸球性副鼻腔炎. アレルギー・免疫 14 : 69-75, 2006.
17. 春名眞一 : 【One airway, one diseaseの実態と実践】好酸球性副鼻腔炎の治療戦略. 臨床免疫・アレルギー科 48 : 300-306, 2007.
18. 春名眞一, 飯村慈朗, 平林秀樹 : 嗅裂病変に対する内視鏡手術. 日本鼻科科学会 46 : 213, 2007.
19. 春名眞一 : 【耳鼻咽喉科における小児への投薬】鼻・副鼻腔炎. ENTONI 79 : 55-61, 2007.
20. 春名眞一 : 【医療におけるトラブルをめぐって 予期せぬ出来事への対応】鼻科領域 鼻副鼻腔手術に合併した視力障害と視野障害. JOHNS 23 : 1113-1115, 2007.
21. 春名眞一 : 【好酸球アップデート】好酸球性中耳炎と好酸球性副鼻腔炎. アレルギー・免疫 14 : 1072-1077, 2007.

22. 春名眞一：小児慢性副鼻腔炎に対する内視鏡下鼻内副鼻腔手術 成人との違い. 小児耳鼻咽喉科 28 : 91, 2007.
23. 春名眞一, 飯村慈朗：【診断ピットフォール 症例から学ぶ】呼吸器 鼻閉・鼻汁 断続的水性鼻汁では鼻性髄液漏の可能性もある. 内科 99 : 1145-1147, 2007.
24. 春名眞一, 飯村慈朗：【診断ピットフォール 症例から学ぶ】呼吸器 鼻閉・鼻汁が主訴となる腫瘍性病変もある. 内科 99 : 1143-1144, 2007.
25. 春名眞一, 飯村慈朗：【診断ピットフォール 症例から学ぶ】呼吸器 鼻閉・鼻汁 点鼻薬の乱用により鼻閉となることもある. 内科 99 : 1141-1142, 2007.
26. 春名眞一：【各年代のアレルギー疾患の特徴】アレルギー性鼻炎. Topics in Atopy 6 : 4-10, 2007.
27. 春名眞一：【好酸球性病変の診断と治療】好酸球性副鼻腔炎の概念. JOHNS 23 : 839-843, 2007.
28. 春名眞一, 飯村慈朗：DPCに対応したクリニカルパスの実際 鼻中隔矯正術. 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 79 : 165-175, 2007.
29. 春名眞一：内視鏡下鼻副鼻腔経由下垂体手術. 耳鼻咽喉科臨床 100 : 6-7, 2007.
30. 春名眞一：【特集1. アレルギー性鼻炎治療の今後】アレルギー性副鼻腔炎はどうして治りにくいのですか？. Q&Aでわかるアレルギー疾患 3 : 472-474, 2007.
31. 春名眞一：慢性副鼻腔炎の病態と手術的治療. 耳鼻免疫アレルギー 25 : 1-9, 2007.
32. 春名眞一：頭蓋底疾患に対する経鼻的アプローチについて. 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 79 : 463-471, 2007.
33. 春名眞一：【副鼻腔手術を極める】内視鏡下鼻副鼻腔手術における留意点とコツ 小児副鼻腔炎に対する手術. JOHNS 24 : 185-188, 2008.
34. 春名眞一：【手術・処置に役立つ臨床解剖】内視鏡下の前頭洞手術のための臨床解剖. JOHNS 24 : 404-408, 2008.
35. 春名眞一；オフィスサージャリー・ショートステイサージャリー 内視鏡下鼻内副鼻腔手術. 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 80 増刊 : 87-95, 2008.
36. 春名眞一：手術手技 私が愛用する手術器具 内視鏡下鼻内副鼻腔手術用細型鉗子類. JOHNS 24 : 1637-1640, 2008.
37. 春名眞一：【小児耳鼻咽喉科をめぐる最近の話題】小児耳鼻咽喉科疾患治療の最前線 小児急性副鼻腔炎の合併症手術が必要なとき. 小児科診療 71 : 1741-1747, 2008.
38. 春名眞一：副鼻腔嚢胞性疾患 内視鏡手術. 頭頸部外科 18 : 15-117, 2008.
39. 春名眞一：■ひとくちメモ 耳鼻咽喉科領域における内視鏡外科手術. 日本医師会雑誌 137 : 1838, 2008.
40. 春名眞一：【外来ですぐに役立つ鼻出血の処置】鼻副鼻腔手術後の出血の処置. ENTONI 98 : 35-38, 2009.
41. 春名眞一：【頭頸部再建外科 日常臨床から理論まで】耳鼻咽喉科医が知っておきたい形成手術 秘伝を用いた小手術 鼻中隔穿孔閉鎖術. 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 81 : 142-444, 2009.

【その他】

和文

1. 春名眞一：血管運動性鼻炎. Health & Life 1 : 19, 2005.
2. 春名眞一：けんぼニュース : 15, 2005.
3. 春名眞一：点鼻薬性鼻炎. ドクターサロン 49 : 50-53, 2005.
4. 春名眞一：“蓄膿症で咳が出る”朝日新聞, 2004. 10. 4
5. 春名眞一：“慢性副鼻腔炎”日本経済新聞, 2005. 4. 12

6. 春名眞一：顔面骨骨折. 山口 徹, 北原 光夫, 福井 次矢, 相沢 好治編, 2006 今日の治療方針—私はこう治療している, 医学書院, pp1066, 2006.
7. 春名眞一：好酸球性副鼻腔炎. Medical Tribune 39 : 28-29, 2006.
8. 春名眞一：耳鼻咽喉科におけるクラリスロマイシン 15年の歩み. Medical Tribune 39 : 94-95, 2006.
9. 春名眞一：活性好酸球による嗅粘膜分泌異常の解明—著明に好酸球浸潤した副鼻腔炎の嗅覚障害の解明—(15591834) 平成 15 年・16 年・17 年文部省科学研究費補助金 基盤研究C 研究成果報告書. 1-16, 2006.
10. 春名眞一：守, 破, 離. 美薔 83 : 27, 2006.
11. 春名眞一：慢性副鼻腔炎の病態と内視鏡手術—下気道疾患との関連—. Medical Tribune特別企画 : 1-2, 2007.
12. 春名眞一：難治性副鼻腔炎への対処とスギ花粉症における免疫療法および薬物療法のポイント. Tribune特別企画 : 1-4, 2007.
13. 春名眞一：小児副鼻腔炎. 森山寛, 岸本誠司, 小林俊光、川内秀之編, 今日の耳鼻咽喉科頭頸部外科治療指針 第3版, 医学書院, pp250-253, 東京, 2008.

教育・研究業績書

講座名	職名	氏名	
耳鼻咽喉・頭頸部外科学	教授	平林 秀樹	大学院の研究指導担当資格 有
Ⅱ 学会等および社会における主な活動			
<p>日本耳鼻咽喉科学会 評議員</p> <p>日本耳鼻咽喉科学会 栃木県地方部会 理事</p> <p>日本気管食道科学会 評議員・常任理事</p> <p>日本気管食道科学会 広報担当理事</p> <p>日本喉頭科学会 評議委員・理事</p> <p>日本気管食道科学会 専門医通信 編集委員長</p> <p>日本気管食道科学会 奨励賞選考委員</p> <p>日本気管食道科学会 専門医試験作成委員</p> <p>日本気管食道科学会 用語委員会委員</p> <p>日本耳鼻咽喉科学会 会報編集委員</p> <p>日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会 幹事</p> <p>日本頭頸部外科学会 評議員</p> <p>日本嚥下医学会 評議員</p> <p>Reviewer of The Official J of Triological Society(Laryngoscope)</p> <p>Reviewer of The Acta Otolaryngology</p> <p>Reviewer of The Auris Nasus Larynx</p>			
Ⅲ 研究活動			
【学位論文】			
【著書】			
和文			
<ol style="list-style-type: none"> 1. <u>平林秀樹</u>：喘鳴を主訴とする疾患．総合アレルギー学，南山堂，pp412-415，東京，2004. 2. <u>平林秀樹</u>：気道異物．岸本誠司編，耳鼻咽喉科診療プラクティス 第13巻 耳鼻咽喉科・頭頸部外科領域の外傷と異物，文光堂，pp232-236，東京，2004. 3. <u>平林秀樹</u>：緊急気道確保の判断とその方法．野村恭也，本庄巖，小松崎篤編，耳鼻咽喉科・頭頸部外科クリニカルトレンドpart4，中山書店，pp270-271，東京，2004. 4. <u>平林秀樹</u>：気管・食道手術 1．気管・食道の臨床解剖．村上泰監，イラスト手術手技のコツ 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 咽喉頭頸部編，東京医学社，pp359-362，東京，2005. 5. <u>平林秀樹</u>：気管・食道手術 5．気管狭窄に対するステント留置術．村上泰監，イラスト手術手技のコツ 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 咽喉頭頸部編，東京医学社，pp372-374，東京，2005. 6. <u>平林秀樹</u>：気管・食道手術 9．食道狭窄に対するステント留置術．村上泰監，イラスト手術手技のコツ 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 咽喉頭頸部編，東京医学社，pp382-384，東京，2005. 7. <u>平林秀樹</u>：咽喉頭異物摘出術．森山寛編，耳鼻咽喉科・頭頸部外科 外来手術の基本テクニック，中山書院， 			

pp119-126, 東京, 2006.

8. 平林秀樹: 咽頭異物の診断と治療. 神崎仁編, 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 診療のコツと落とし穴 ③喉頭・咽頭疾患, 中山書院, pp110-111, 東京, 2006.
9. 平林秀樹: 気管・食道の発生・構造と機能. 喜多村健, 森山寛編, NEW耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 改訂第2版, 南江堂, pp229-232, 東京, 2007.
10. 平林秀樹: 気管・食道の検査法. 喜多村健, 森山寛編, NEW耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 改訂第2版, 南江堂, pp232-233, 東京, 2007.
11. 平林秀樹: 気道・食道異物. 喜多村健, 森山寛編, NEW耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 改訂第2版, 南江堂, pp238-241, 東京, 2007.
12. 平林秀樹: 第7章喉頭・気管 反回神経麻痺. 松尾理監, 古川仅編, コアカリ対応 よくわかる病態生理 14 耳鼻咽喉疾患, 日本医事新報社, pp189-191, 東京, 2009.
13. 平林秀樹: 第7章喉頭・気管 気道異物. 松尾理監, 古川仅編, コアカリ対応 よくわかる病態生理 14 耳鼻咽喉疾患, 日本医事新報社, pp192-195, 東京, 2009.
14. 平林秀樹: 第7章喉頭・気管 気管切開. 松尾理監, 古川仅編, コアカリ対応 よくわかる病態生理 14 耳鼻咽喉疾患, 日本医事新報社, pp196-199, 東京, 2009.
15. 平林秀樹: 11 気道異物の治療・看護. 森山寛編, 臨床ナースのためのBasic&Standard 耳鼻咽喉科看護の知識と実際, メディカ出版, pp283-294, 東京, 2009.

【原 著】

和文

1. 白坂邦隆, 盛川宏, 平山裕, 今野涉, 吉田博一, 平林秀樹, 馬場廣太郎: スギ花粉症に対する舌下嚥下免疫療法の効果. 日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー 22: 19-23, 2004.
2. 金谷洋明, 今野涉, 吉田博一, 平林秀樹, 馬場廣太郎: 顔面神経非保存耳下腺手術に対する簡易な静的再建術の試み. 獨協医学会雑誌 32: 157-159, 2005.
3. 白坂邦隆, 吉田博一, 池田拓, 内藤文明, 今野涉, 平林秀樹, 馬場廣太郎: スギ花粉症患者に対する鼻粘膜連続誘発における塩酸フェキソフェナジンの効果—二重盲検法による検討—. アレルギー・免疫 第12巻第12号: 1722-1727, 2005.
4. 生野登, 平林秀樹, 後藤一貴, 白坂邦隆, 大久保昌章, 内藤文明, 深美悟, 馬場廣太郎: 当科における小児気管切開の臨床的検討. 小児耳鼻咽喉科 26: 17-18, 2005.
5. 岡田のゆり, 深美 悟, 中村真美子, 平林秀樹, 馬場廣太郎: 難聴児における聴覚評価—補聴器装用開始時からの評価—. 小児耳鼻咽喉科 26: 56-60, 2005.
6. 内藤文明, 今野涉, 浅賀英人, 白坂邦隆, 吉田博一, 平林秀樹, 馬場廣太郎: スギ花粉症に対する塩酸オロパタジンの臨床効果—多年次の野外比較試験による速効性の検討—. 日本鼻科学会誌 44: 20-26, 2005.
7. 西倉潔, 山田裕美, 根岸正穂, 平尾準一, 吉原重美, 平林秀樹, 有坂治: 急性呼吸不全を来した喉頭乳頭腫の1乳児例. 小児科臨床 58巻10号: 100-104, 2005.
8. 深美悟, 平林秀樹, 小泉さおり, 馬場廣太郎, 春名眞一: 小児心因性難聴の検討. 小児耳鼻咽喉科 27: 289-294, 2006.
9. 金谷洋明, 内藤文明, 今野涉, 平林秀樹, 馬場廣太郎: 小児鼻アレルギーに対するCO2 レーザー手術症例の検討.

日本鼻科学会誌 45 : 177-181, 2006.

10. 齊藤寛, 盛川宏, 平林秀樹, 馬場廣太郎, 春名眞一, 小林哲, 三好新一郎 : 頸部および開胸ドレナージにより救命し得た下降性壊死性縦隔炎の2症例. 日本気管食道科学会会報 58巻6号, 568-573, 2007.
11. 一杉正仁, 菅谷仁, 妹尾正, 平林秀樹, 下田和孝, 田所望, 古田裕明, 五十嵐吉彦, 上田秀一 : 医師国家試験における頻出事項についての解析. Dokkyo Journal of Medical Sciences 34巻2号 : 95-100, 2007.
12. 一杉正仁, 菅谷仁, 平林秀樹, 下田和孝, 妹尾正, 田所望, 古田裕明, 上田秀一 : 予備校模擬試験を用いた学生の不得意問題抽出の試み. Dokkyo Journal of Medical Sciences 34巻1号 : 29-33, 2007.
13. 飯村慈朗, 蒲伸泰, 平林秀樹, 春名眞一 : 視器障害を伴う後部副鼻腔嚢胞の臨床的検討. 耳鼻咽喉科展望 50巻6号 : 404-409, 2007.
14. 深美悟, 平林秀樹, 馬場廣太郎, 春名眞一 : コラーゲンスポンジ(テルダーミス)を用いた鼓膜穿孔閉鎖術の検討. Otology Japan 17巻5号 : 638-643, 2007.
15. 飯村慈朗, 平林秀樹, 春名眞一 : 当科におけるナビゲーションシステムを用いた内視鏡下鼻内副鼻腔手術. 耳鼻咽喉科展望 51 : 326-329, 2008.
16. 山川秀致, 小泉さおり, 中島逸男, 深美悟, 平林秀樹, 春名眞一 : 当科における口蓋扁桃摘出術の術後出血症例の検討. 栃木県医学会会誌 38 : 111-114, 2008.
17. 一杉正仁, 菅谷仁, 平林秀樹, 妹尾正, 下田和孝, 田所望, 古田裕明 : 医師国家試験模擬試験におけるマークミスについての解析. Dokkyo Journal of Medical Sciences 35 : 79-84, 2008.

【症例報告】

欧文

1. Imataka G, Mitsui M, Mitsui N, Hirabayashi H, Yamanouchi H and Eguchi M : Patient Report Down syndrome with acute epiglottitis. Pediatrics International 47 : 333-335, 2005.
2. Kanaya H, Hirabayashi H, Arakawa K, Fukami S, Okubo M, Goto K, Konno W, koizumi S, Baba K : Middle ear carcinoid tumor ; Case report and literature review. Dokkyo Journal of Sciences 33 : 133-137, 2006.
3. Imataka G, Mitsui N, Konno W, Hirabayashi H, Hirao J, Yamanouchi H, Arisaka O : Lissencephaly Type I Associated with Lennox-Gastaut Syndrome in a 20-Year-old man : a Case Report. Dokkyo Journal of Sciences 34 : 53-56, 2007
4. Kanaya H, MD, Hirabayashi H, MD, Tanigaito Y, MD, and Baba K, MD : Ewing's Sarcoma/Primitive neuroectodermal tumour of the mandible : Report of a rare case and review of the literature. The Journal of Otolaryngology 36 : 15-18, 2007.
5. Kanaya H, Saito Y, Gama N, Konno W, Hirabayashi H, Haruna S. : Intramuscular hemangioma of masseter muscle with prominent formation of phleboliths : a case report. Auris Nasus Larynx 35 : 587-591, 2008.

和文

1. 齋藤寛, 平林秀樹, 生野登, 吉田博一, 谷垣内由之, 馬場廣太郎 : 診断に苦慮した下咽頭異物の1症例. 栃木県医学会誌 34号 : 44-47, 2004.
2. 今野渉, 金谷洋明, 盛川宏, 平林秀樹, 馬場廣太郎 : 当科で経験した下咽頭毛細血管腫の1例. 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 第77巻第1号 : 55-59, 2005.

3. 金谷洋明, 平林秀樹, 深美悟, 中島逸男, 後藤一貴, 馬場廣太郎: 鼻・副鼻腔手術後に発症した不全型Toxic shock syndromeの2症例—診断におけるTRCVβ2解析の有用性—. 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 第77巻第1号:55-59, 2005.
4. 中島逸男, 金谷洋明, 今野涉, 後藤一貴, 平林秀樹, 谷垣内由之, 馬場廣太郎: 放線菌による鼻石症の一例. 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 第77巻第2号:109-112, 2005.
5. 深美悟, 平林秀樹, 谷垣内由之, 金谷洋明, 中村真美子, 後藤一貴, 馬場廣太郎: 耳下腺に異時性発生した喉頭MALTリンパ腫例. 耳鼻咽喉科臨床 第98巻第4号:315-321, 2005.
6. 金谷洋明, 谷垣内由之, 生野登, 平林秀樹, 馬場廣太郎: 正常甲状腺機能を有した左顎下部異所性甲状腺の1例. 日本耳鼻咽喉科学会会報 第108巻第9号:850-853, 2005.
7. 深美悟, 後藤一貴, 平林秀樹, 金谷洋明, 生野登, 浅賀英人, 内藤文明, 蒲 伸泰, 吉田博一, 馬場廣太郎: 鼻副鼻腔サルコイドーシスの2症例. 日本鼻科学会誌 44:327-333, 2005.
8. 志村英二, 飯村慈朗, 月舘利治, 平林秀樹, 春名眞一: 後鼻腔閉塞をきたした上咽頭嚢胞の1症例. 耳鼻咽喉科展望 51:302-307, 2008.
9. 高宮優子, 飯村慈朗, 今野涉, 月舘利治, 深美悟, 平林秀樹, 春名眞一: 眼窩尖端部へ進展した副鼻腔真菌症の1症例. 耳鼻咽喉科展望 51:308-313, 2008.
10. 飯村慈朗, 今野涉, 小泉さおり, 安村佐都紀, 浅井正嗣, 平林秀樹, 春名眞一: 診断に苦慮した喉頭サルコイドーシスの1症例. 日本耳鼻咽喉科学会会報 111:701-702, np1, 703-704, 2008.

【総 説】

和文

1. 平林秀樹: 口腔・咽頭魚骨異物. 臨床外科 59:56-57, 2004.
2. 平林秀樹: 異物の誤嚥. 臨床外科 59:58-59, 2004.
3. 金谷洋明, 平林秀樹, 馬場廣太郎: 頭頸部扁平上皮癌培養細胞に対するペプチド療を用いた細胞障害性リンパ球の誘導. 日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー 22:115-116, 2004.
4. 平林秀樹: 気道・食道異物. 耳鼻咽喉科臨床 98:83-93, 2005.
5. 平林秀樹: 耳鼻咽喉科領域の出血について. 日本気管食道科学会会報 第56巻第2号:155-159, 2005.
6. 金谷洋明, 平林秀樹: 特集 嗄声の診断と治療 5. 喉頭白板症. 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 第77巻第10号:729-734, 2005.
7. 大久保昌章, 平林秀樹: MR I 症例ファイル 気管・食道疾患. JOHNS 21巻3号:507-514, 2005.
8. 平林秀樹: 急性喉頭蓋炎. ドクターサロン Vol.49:33-37, 2005.
9. 平林秀樹: 特集 外来偶発事故防止マニュアル 耳鼻咽喉の異物摘出. JOHNS 21巻8号:1169-1171, 2005.
10. 平林秀樹: 特集 耳鼻咽喉科医に役立つ小児診療のポイント 症状への対応『呼吸困難』. JOHNS 21巻10号:1479-1481, 2005.
11. 後藤一貴, 平林秀樹: 逆流に伴う咽頭異常感の薬物治療. ENTONI 63号:27-33, 2006.
12. 平林秀樹: 耳鼻咽喉科領域の疼痛 頸部の痛み. 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 78:121-126, 2006.
13. 金谷洋明, 平林秀樹: 知っておきたい耳鼻咽喉科疾患の病理 喉頭疾患. 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 78:469-476, 2006.
14. 平林秀樹: 耳鼻咽喉科と気道・食道異物. 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 78:625-635, 2006.
15. 平林秀樹: 外科救急処置アトラス その他の術技 気道・食物異物の除去. 外科治療 94:659-663, 2006.
16. 平林秀樹: 耳鼻咽喉科救急医療マニュアル 救急疾患の診断と治療 咽頭異物. JOHNS 22:443-447, 2006.

17. 平林秀樹：気管切開の合併症. 日本気管食道科学会 58巻5号：463-471, 2007.
18. 平林秀樹：【子どもの誤飲・誤嚥事故の実態とその予防】耳鼻科から見た誤嚥・気管支異物の症例. チャイルドヘルス 10巻3号：182-183, 2007.
19. 平林秀樹：手術手技 私が愛用する手術器具 気道異物の診断・治療器具. JOHNS 23巻7号：1071-1072, 2007.
20. 平林秀樹：【頭頸部領域の温度外傷・化学的腐食の取り扱い】口腔・咽頭の化学的腐食. 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 79巻1号：29-34, 2007.
21. 後藤一貴, 平林秀樹：【症候からみた小児の診断学】頭頸部の症候 嚥下障害. 小児科診療 70巻増刊：391-394, 2007.
22. 平林秀樹：研修ノート 気道異物の診断と治療. 耳鼻咽喉科臨床 101：244-245, 2008.
23. 平林秀樹：【乳・幼児の耳鼻咽喉科疾患 外来診療のコツ】多い疾患治療のコツ 異物. ENTONI 86：44-49, 2008.
24. 平林秀樹：気管支異物の除去. 日本医事新報 4388：107-109, 2008.
25. 平林秀樹：How I do it? 気管切開術. 小児耳鼻咽喉科 29：181-185, 2008.
26. 平林秀樹：【短期滞在手術と耳鼻咽喉科】喉頭・気管・食道疾患と短期滞在手術 気道・食道異物. JOHNS 24(8)：1207-1210, 2008.
27. 平林秀樹：◆特集・耳鼻咽喉科外来 薬の選び方・使い方・投与期間：喉頭アレルギー・口腔アレルギー. ENTONI：114-121, 2009.

【その他】

和文

1. 平林秀樹：もちにご用心. 下野新聞, 2004
2. 平林秀樹：25. 耳鼻咽喉科疾患. 音声障害. 今日の治療指針～私はこう治療している～：1068～1069, 医学書院, 東京, 2007.

教育・研究業績書

講座名	職名	氏名	
耳鼻咽喉・頭頸部外科学	講師	深美 悟	大学院の研究指導担当資格 有
Ⅱ 学会等および社会における主な活動			
<p>日本小児耳鼻咽喉科学会 幹事</p> <p>日本耳鼻咽喉科学会栃木県地方部会 乳幼児医療委員長</p> <p>日本耳鼻咽喉科学会栃木県地方部会員</p> <p>日本耳鼻咽喉科学会会員</p> <p>日本耳科学会会員</p> <p>日本鼻科学会会員</p> <p>日本聴覚医学会会員</p> <p>耳鼻咽喉科臨床学会会員</p>			
Ⅲ 研究活動			
【学位論文】			
【著 書】			
【原 著】			
欧文			
1. Shinichi Haruna, Chieko Shimada, Masashi Ozawa, <u>Satoru Fukami</u> , Hiroshi Moriyama: A study of poor responders for long-term, low-dose macrolide administration for chronic sinusitis. REPRINT Rhinology 47: 66-71, 2009.			
和文			
1. 生野登, 平林秀樹, 後藤一貴, 白坂邦隆, 大久保昌章, 内藤文明, <u>深美悟</u> , 馬場廣太郎: 当科における小児気管切開の臨床的検討. 小児耳鼻咽喉科 26: 17-18, 2005.			
2. 岡田のゆり, <u>深美悟</u> , 中村真美子, 平林秀樹, 馬場廣太郎: 難聴児における聴覚評価—補聴器装用開始時からの評価—. 小児耳鼻咽喉科 26: 56-60, 2005.			
3. <u>深美悟</u> , 平林秀樹, 小泉さおり, 馬場廣太郎, 春名眞一: 小児心因性難聴の検討. 小児耳鼻咽喉科 27: 289-294, 2006.			
4. <u>深美悟</u> , 平林秀樹, 馬場廣太郎, 春名眞一: コラーゲンスポンジ(テルダーミス)を用いた鼓膜穿孔閉鎖術の検討. Otology Japan 17: 638-643, 2007.			
5. 山川秀致, 小泉さおり, 中島逸男, <u>深美悟</u> , 平林秀樹, 春名眞一: 当科における口蓋扁桃摘出術の術後出血症例の検討. 栃木県医学会会誌 38: 111-114, 2008.			
6. 福田啓伸, 鈴木宏, 宮本健志, 栗林良多, 山崎弦, 渡部功之, 新田晃久, 有阪治, 中村真美子, <u>深美悟</u> , 渡辺博: 新生児聴覚スクリーニングにおける要精査例に関する検討. 獨協医学会誌 35: 19-25, 2008.			
7. <u>深美悟</u> , 中村真美子, 馬場廣太郎, 平林秀樹, 春名眞一, 市村恵一, 石川浩太郎: 栃木県における新生児聴覚検査事業と精密聴力検査の結果. 日本耳鼻咽喉科学会会報 112: 66-72, 2009.			

【症例報告】

欧文

1. Kanaya H, Hirabayashi H, Arakawa K, Fukami S, Okubo M, Goto K, Konno W, Koizumi S, Baba K : Middle ear carcinoid tumor; Case report and literature review. Dokkyo Journal of Sciences 33 : 133-137, 2006.

和文

1. 金谷洋明, 平林秀樹, 深美悟, 中島逸男, 後藤一貴, 馬場廣太郎 : 鼻・副鼻腔手術後に発症した不全型Toxic shock syndromeの2症例—診断におけるTRC Vβ2解析の有用性—. 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 第77巻第1号 : 55-59, 2005.
2. 深美悟, 平林秀樹, 谷垣内由之, 金谷洋明, 中村真美子, 後藤一貴, 馬場廣太郎 : 耳下腺に異時性発生した喉頭MALTリンパ腫例. 耳鼻咽喉科臨床 第98巻第4号 : 315-321, 2005.
3. 深美悟, 後藤一貴, 平林秀樹, 金谷洋明, 生野登, 浅賀英人, 内藤文明, 蒲 伸泰, 吉田博一, 馬場廣太郎 : 鼻副鼻腔サルコイドーシスの2症例. 日本鼻科学会誌 44 : 327-333, 2005.
4. 高宮優子, 飯村慈朗, 今野渉, 月館利治, 深美悟, 平林秀樹, 春名眞一 : 眼窩先端部へ進展した副鼻腔真菌症の1症例. 耳鼻咽喉科展望 51 308-313, 2008.

【総 説】

和文

1. 深美悟 : 両側同時に起こる急性化膿性中耳炎の頻度. 小児科臨床 59 : 2457-2460, 2006.
2. 深美悟, 春名眞一 : 【増加するアレルギー疾患の治療】最新の治療ガイドライン アレルギー性鼻炎. 臨床と研究, 85巻2号 : 182-186, 2008.
3. 深美悟 : 耳鼻咽喉科医に必要な補聴器の知識 update—補聴器使用中のトラブルと対応. ENTONI 84 : 34-39, 2008.
4. 深美悟, 春名眞一 : 【小児の頭痛】鼻・副鼻腔疾患からみた頭痛の診断・治療. 小児科 49 : 425-433, 2008.
5. 深美悟, 春名眞一 : 加齢による変化—耳鼻咽喉科—. 獨協医学会誌 35 : 259-262, 2008.
6. 深美悟 : 特集●ここが知りたい アレルギー性鼻炎Q&A 検査・診断 鼻粘膜誘発検査や鼻過敏症検査はどのような場合に行うのか教えてください. JOHNS : 349-352, 2009.
7. 深美悟 : 外傷性耳小骨離断. 日本小児耳鼻咽喉科学会編, 小児耳鼻咽喉科診療指針, 金原出版 : 149-154, 2009.

【そ の 他】

和文

1. 深美悟 : 突発性難聴の診断と治療. いきいきとちぎ 2005秋号 : 2005. 11.

教育・研究業績書

講座名	職名	氏名	
耳鼻咽喉・頭頸部外科学	講師	月館 利治	大学院の研究指導担当資格 有
Ⅱ 学会等および社会における主な活動			
1994年4月～現在	日本耳鼻咽喉科学会員		
1998年4月～現在	日本鼻科学会員		
2003年4月～現在	日本アレルギー学会員		
2004年4月～現在	日本耳科学会員		
2008年4月～現在	日本小児耳鼻咽喉科学会員		
2009年4月～現在	日本耳鼻咽喉科学会栃木県地方部会 学術委員		
Ⅲ 研究活動			
【学位論文】			
【著 書】			
【原 著】			
和文			
1. <u>月館利治</u> , 吉川衛, 春名眞一, 鴻信義, 中島敏治, 斉藤博久, 森山寛: GeneChipを用いた鼻茸の網羅的遺伝子発現解析. 耳鼻咽喉科展望 47: 205-207, 2004.			
2. 吉川衛, 和田弘太, <u>月館利治</u> , 鴻信義, 春名眞一, 森山寛: 鼻線維芽細胞における包括的遺伝子発現解析. 耳鼻咽喉科展望 48: 201-203, 2005.			
【症例報告】			
和文			
1. 波多野篤, 大橋正嗣, 中村将裕, <u>月館利治</u> , 米本友明, 三谷幸恵, 梅澤祐二: 当科における声門下狭窄症例の臨床的検討. 耳鼻咽喉科展望 47: 292-300, 2004.			
2. 波多野篤, 志和成紀, 飯村慈朗, <u>月館利治</u> , 森山寛: 眼窩骨膜下膿瘍の治療に関する臨床的検討. 日本耳鼻咽喉科学会報 109: 447-454, 2006.			
3. 中山次久, 岡野晋, 沖野容子, 吉田拓人, 宇田川友克, <u>月館利治</u> , 飯田誠: ANCA陰性の限局型Wegener肉芽腫症の2症例. 耳鼻咽喉科展望 49: 186-191, 2006.			
4. 山本耕司, 富谷義徳, 添田一弘, <u>月館利治</u> , 飯野孝, 小森敦史, 澤田弘毅: めまいを主訴としたArnold-Chiari奇形の1症例. 耳鼻咽喉科展望 51: 104-109, 2008.			
5. 志村英二, 飯村慈朗, <u>月館利治</u> , 平林秀樹, 春名眞一: 後鼻腔閉塞をきたした上咽頭嚢胞の1症例. 耳鼻咽喉科展望 51: 302-307, 2008.			
6. 高宮優子, 飯村慈朗, 今野涉, <u>月館利治</u> , 深美悟, 平林秀樹, 春名眞一: 眼窩尖端部へ進展した副鼻腔真菌症の1症例. 耳鼻咽喉科展望 51: 308-313, 2008.			
【総 説】			

和文

1. 月舘利治, 春名眞一 : How I do it? 鼻茸切除術(I). 小児耳鼻咽喉科 29(3) : 169-172, 2008.

【その他】

教育・研究業績書

講座名	職名	氏名	
耳鼻咽喉・頭頸部外科学	講師	中島 逸男	大学院の研究指導担当資格 有
Ⅱ 学会等および社会における主な活動			
2008年4月～現在	日本耳鼻咽喉科学会 日本気管食道科学会 日本鼻科学会 耳鼻咽喉科臨床学会 日本睡眠学会 栃木県立黒磯高等学校・栃木県立黒磯南高等学校 校医(耳鼻咽喉科)		
Ⅲ 研究活動			
<p>【学位論文】</p> <p>【原 著】 和文</p> <p>1. 山川秀致, 小泉さおり, <u>中島逸男</u>, 深美悟, 平林秀樹, 春名眞一: 当科における口蓋扁桃摘出術の術後出血症例の検討. 栃木県医学会誌 38: 111-114, 2008.</p> <p>【症例報告】 和文</p> <p>1. 金谷洋明, 平林秀樹, 深美悟, <u>中島逸男</u>, 後藤一貴, 馬場廣太郎: 鼻・副鼻腔手術後に発症した不全型Toxic shock syndromeの2症例—診断におけるTRCVβ2解析の有用性—. 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 第77巻第1号: 55-59, 2005.</p> <p>2. <u>中島逸男</u>, 金谷洋明, 今野渉, 後藤一貴, 平林秀樹, 谷垣内由之, 馬場廣太郎: 放線菌による鼻石症の一例. 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 第77巻第2号: 109-112, 2005.</p> <p>【総 説】</p> <p>【その他】</p>			